

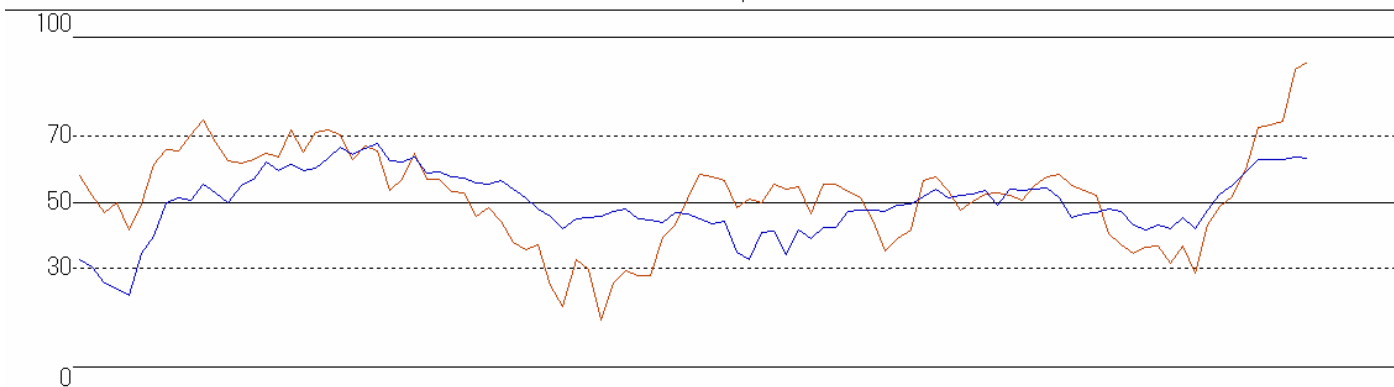
# テクニカル分析特別レポート

フジフューチャーズ株式会社 (情報企画課)

18年11月29日(水)

シカゴ大豆 期近つなぎ - チャート

期近つなぎ[週足] 2005年01月07日～2006年11月28日、<単純移動平均 (短期15, 中期0, 長期45)>、<相対力指数 (短期15, 長期30)>



## 強基調を保つ

シカゴ大豆週足(当限つなぎ)は、上昇継続。11/27高値695.75セント[7/10週高値613.00セントから9/11週安値526.50セントまでの下落に対する倍返し699.5セント]、11/28引け値686.25セント。現時点で上値抵抗を受けた気配は無く、このまま上げ渋ることなく6/20週高値757.50セントが意識される展開も考えられよう。また、相対力指数などから目先的に高値警戒感が台頭する場合も、一気に弱気転換につながり得るスピードの下落が始まる可能性が高いとは言えない。11/27高値を更新しない場合、「9/11週安値からの上昇に対する3分の1押し」なら639.3セント。このあたりまでに下げ渋るようなら、「高値保ち合い」に留まり、(757.50セントは現実的な目標とはならないにせよ、)強基調が継続する可能性は小さくない。

チャートは11/28大引け時点。「7/10週」は、「7/10から始まる週」を指しています。

掲載内容は情報提供を目的としております。情報につきましては細心の注意を払っておりますが、正確さを保証するものではありません。また、取引における判断はお客様ご自身で行って下さい。